



平成24年度 全日本学校関係緑化コンクール

学校林等活動の部

小学校

特選

農林水産大臣賞
日本放送協会会長賞

北海道 標茶町立中茶安別小中学校



当校は、北海道の東部、根釧台地の西側に位置する児童生徒数30名の小中併置校で、丘陵に広がる牧草畑と、その周囲に広がる山林に囲まれた緑豊かな学校である。昭和4年の開校以来、児童生徒の自然教育の振興及び愛林思想の涵養を目的に、9.2haの学校林において森林資源の育成を図ってきた。その後、時代や教育の動向により活動の目的は変化しながらも、祖父母の世代から親そして子へと活動は受け継がれている。近年は、伐期を迎えたカラマツ林の更新、人工林と天然林が混在する散策路の整備、活動拠点としてのツリーハウスの建造など、PTAと地域が一体となって学校林環境整備を行っている。学校では、そうしたPTAや地域の支援のもと、他機関と連携しながら、学校林の腐葉土を使った森林保水の役割学習や自動撮影カメラを使った動物の生態観察、樹上の動物の視点を体験するツリーイングなどを行っている。また、平成24年1月には、環境教育分野でユネスコスクールの認定を受けた。ESDの視点を取り入れた教育課程の編成による様々な体験活動や探求活動は、児童生徒の豊かな感性・知識・行動化を育む絶好の機会となっている。

準特選

国土緑化推進機構
会長賞

新潟県 見附市立葛巻小学校 滋賀県 日野町立桜谷小学校
鳥取県 伯耆町立八郷小学校 愛媛県 東温市立西谷小学校

入選

国土緑化推進機構
理事長賞

滋賀県 栗東市立治田東小学校 徳島県 徳島市立上八万小学校
鹿児島県 出水市立大川内小学校

中学校

特選

農林水産大臣賞

秋田県 能代市立常盤中学校



当校は木都能代市の北東部に位置した全校生徒30名の中学校である。平成16年に小学校を併設した新木造校舎ができ、「木のぬくもりと人のぬくもりのある学校」として、地域のシンボリックな存在となっている。当校では学校林活動を「ふるさと教育」とキャリア教育を基盤とした「総合的な学習の時間」の学習活動として位置付けている。また、小中併設校の利点を生かして、小学校でも、植林活動やしいたけの菌類体験を行っている。年に1回の学校林活動日には、樹高測定と胸高直径測定を行い、樹木の成長を記録している。この活動には、小学校6年生も参加していて、生徒は同一の樹木を4年間継続して測定し、樹木の成長をデータとしても確かめることができる。平成21年度より「常盤かがやき隊しいたけ作戦～ブランド化を目指したいたけの栽培から販売まで～」をテーマに、学校林の恵みを利用した原木しいたけの栽培に取り組んできた。収穫したいたけは学校行事や地域行事、日曜日などで販売した。これらの学校林活動は、森林の過去・現在・未来を学ぶよい機会であり、たくさんの人たちが社会との関わりがもてることから、生徒の将来に役立つ学習活動である。

準特選

国土緑化推進機構
会長賞

長野県 南箕輪村立南箕輪中学校
滋賀県 大津市立葛川小学校、葛川中学校

入選

国土緑化推進機構
理事長賞

鳥取県 大山町立中山中学校

学校環境緑化の部

小学校

特選

文部科学大臣賞
日本放送協会会長賞

鹿児島県 鹿児島市立西紫原小学校



当校は、鹿児島市のほぼ中央に位置する紫原台地にあり、児童数900名を超える大規模校である。花を植えて育てる活動を通して、子どもたちに自然の美しさを理解させ、豊かな情操を育てようと20年にわたり緑化活動に取り組んでいる。児童会活動の取組の1つとして「花じまんの西小」を設定し、栽培委員会の児童が、種まき、育苗作業を行い、各学級で学級園に植え、全児童が「一人一鉢」とともに責任を持って施肥や除草、花から摘みなどを行っている。これらの花々は、季節感を味わえるように品種や校内の配置場所を工夫し、学校や地域の憩いの空間となっている。また、理科や生活科、図工で、草花や樹木の観察、それを生かした作品作りを行うとともに、緑のコーナーを設置して、花や実のついた樹木の展示や、チョウの卵・幼虫を飼育して成長の様子を観察できるようにしている。夏休みには、県立博物館の協力を得て、夜に学校内でセミの羽化の観察会を行った。さらに「緑いっぱいの町づくりに自分たちでできること」をテーマとして、校区内の街路樹周辺や公園の除草・清掃美化活動を実施したり、花苗を校区内にある幼稚園や保育園に配布したりしている。保護者や地域の理解と協力のもと、地域に根ざした環境を守り育てる活動を展開することで、豊かな情操と共に、実践的態度の育成も図られている。

準特選

国土緑化推進機構
会長賞

宮城県 気仙沼市立面瀬小学校 栃木県 茂木町立中川小学校
埼玉県 羽生市立村君小学校 愛知県 一宮市立千秋小学校
熊本県 熊本市立池田小学校

入選

国土緑化推進機構
理事長賞

宮城県 東松島市立大塩小学校 秋田県 三種町立浜口小学校
福島県 会津美里町立本郷第一小学校 茨城県 常陸太田市立幸久小学校
埼玉県 杉戸町立高野台小学校 新潟県 長岡市立桂小学校
静岡県 浜松市立龍山第一小学校 滋賀県 彦根市立若葉小学校
愛媛県 八幡浜市立宮内小学校

中学校

特選

文部科学大臣賞

広島県 東広島市立豊栄中学校



当校は、広島県中央部の山間地域に位置する全校生徒数97名の中学校で、田畑や山林に囲まれた、自然豊かな地域にある。当校では、「日本一美しく落ち着いた学校環境づくり」を目標に取組を進めており、校舎正面を飾る花づくり、一人3鉢の菊づくりに取組ませている。手入れや水やりを責任を持ってやりきらせることを通して、生命を大切に心・責任感・自主性等を育てている。総合的な学習の時間の地域との交流で、生徒が育てた草花を地域の福祉施設に寄贈したり、種から育てた草花の苗をお年寄りや園児と一緒にプランターに植えたりする取組を行っている。また、地域の方から、環境問題についての話を聞き、里山の植林体験やシイタケ栽培体験を行うなど、地域に学ぶ活動も取り入れている。その他、生徒会の環境美化委員会が中心に取り組む緑化朝会では、全生徒が土の入れ替えや花の植え直し、プランターでの花文字づくりなどを行っている。更に、落ち葉を集めての腐葉土づくり、校舎周りの草取りや清掃等の活動も行っている。全校生徒・教職員・PTA・地域の方々の協力により、緑化活動を継続することで、生徒に自ら主体的に考え、協力して行動する力を身につけさせ、美しい学校づくりを行っている。

準特選

国土緑化推進機構
会長賞

福島県 いわき市立永井中学校 栃木県 日光市立落合中学校
熊本県 熊本市立天明中学校

入選

国土緑化推進機構
理事長賞

群馬県 高崎市立矢中中学校 福岡県 新宮町立新宮中学校

学校環境緑化の部

高等学校

特選

文部科学大臣賞

沖縄県 沖縄県立宜野座高等学校



「入学」を花で歓迎、「卒業」を花で祝う当校創設は昭和21年2月。沖縄県本島北部の東海岸(金武町、宜野座村、名護市久辺3地区)地域との連携を図り、緑化推進に努めている。校内には歴史あるガジュマルやアカギが威風堂々と立ち、生徒や職員の計画・実践を見守っている。平成22年度美ら島沖縄総体に際しては「一人一鉢運動」を実施して全校生徒で緑化の充実を図った。また、校内の草花や樹木は生物や国語等の教科指導でも活用されている。このようにして校内緑化は、生徒が自然に触れ合う機会を作り興味・関心が持てる学習環境となっている。生徒指導や特別活動においても、部活生を中心に朝の美化作業や樹木の剪定・雑草の除去を行っている。全校生徒も学校行事や休暇の時期にプランター作りや庭園の散水作業を実施し、色とりどりの花が校内を彩っている。また地域からの寄贈や支援が積極的に行われており、継続している入学記念植樹や卒業記念植樹においても大きな支援を頂いている。地域と連携して定期開催される「PTA美化作業」には保護者、生徒、職員等が多く関わり、校内の美観維持だけでなく、生徒の自然への愛情も育てている。

準特選

国土緑化推進機構
会長賞

広島県 鈴峯女子高等学校

入選

国土緑化推進機構
理事長賞

宮城県 宮城県上沼高等学校

協力者

協力賞

ノースロップ賞

栃木県 宇都宮市立清原中学校地域協議会
愛知県 岡崎市夏山小学校PTA
愛媛県 仕七川地区学有林管理委員会